

いどばた 第30号

気仙沼コミュニティペーパー

発行 2014年 11月21日

..... 今回のいどばたには、こんな内容が掲載されています。

- ★ 小原木小学校住宅
- ★ 気仙沼鹿折復幸マート
- ★ Kesennuma
- 生きでっちゃん気仙沼
- ★ 他団体紹介
- illumination 2014
- ★ 長磯前林住宅
- ・ Q. E. D. Project 架け橋
- ★ 乾燥対策で未然に防ぐ!!
- 私の遺産 川柳画!!
- ・ ONE-LINE 気仙沼

小原木小学校住宅のお母さん達で結成された『生きでっちゃん気仙沼』は、埼玉県在中の方に「縫ってみませんか」と声を掛けられたのがきっかけで、平成24年7月から始まりました。当初はその方を通じティッシュケースをお祭りに出品していたそうです。その活動を続けるうちに全国放送で紹介され、各県から依頼が来るようになり布の提供を頂いた方にはお返しにプレゼントをして『元気をもらった』と喜ばれています。



現在は住宅を出た方を含め6名で作業の役割を決め、お茶を飲みながら楽しみ「元気を出していこう!!」という気持ちで作っています。

●アームカバー
(大)400円
(小)300円



●ティッシュケース
300円

●匂い袋
200円

生きでっちゃん気仙沼

お問合せ：080-1668-5540

長磯前林住宅の【鈴木英雄(すずきひでお)】さんが、2014年6月末頃から描き溜めた絵が集会所の壁一面に貼られ集会所へ来た方の目を楽しませています。絵に描きたい風景などを写真に写し描いています。貼られている絵の中で昭和25年頃の波路上内田内堀の岩井橋付近を思い出しながら描いた風景画を見た人達はその当時を思い出し「懐かしい」と涙ぐみながら見ていた人もいたそうです。また、絵の一つ一つには川柳が詠(うた)われています。土・日曜日限定で17時までご覧いただけますので、是非見に来てください。(イベントが入っているときにはご遠慮させていただきます。)



「私の大事な遺産だ!!」と言っていたときの表情はとっても生き生きとし輝いていました。

私の遺産 川柳画!!

気仙沼 鹿折復幸マート



D棟

1F



1

2

3

4

5

6

C棟

1F

2F

7

8

9

10

11

12

13

</

気仙沼で活動している他団体紹介

Q.E.D.Project 架け橋



『Q.E.D.Project 架け橋』は、2012年5月に福岡県で創設されました。福岡から遠方への支援の難しさから2014年5月に東北支部を立ち上げ、主に気仙沼市全域で活動を行っています。当初は、お寺の石庭の清掃活動や漁師の網直しなど様々なことをしていました。現在はニーズも変化し、農業系のインターンシップ(就業体験)や気仙沼観光プロジェクトなど大学の春夏の長期休暇を生かし派遣を行っています。



「九州と東北をつなぐ架け橋」となるべく活動を行っている団体です。これからも気仙沼の皆様との「架け橋」をたくさん作っていきたいと思います。よろしくお願いします！

Project 架け橋
九州の大学生と東北をつなぐための団体です



皆さんもご自宅にイルミネーションを飾りませんか？皆さんが灯すその小さな光が気仙沼の未来を明るくします。

3人で始まった『ONE-LINE(ワンライン) 気仙沼』は震災後、真っ暗になった気仙沼湾に2012年12月16日、イルミネーションの明かりを灯しました。それからクリスマスの時期には、地域の学生やボランティアなどの協力を頂き装飾をしています。名前の『ONE-LINE』には、気仙沼湾の【湾】と【心を一つに】という2つの意味が込められています。この活動を多くの市民参加によって作り上げていきたいと考え、ゆくゆくは気仙沼から被災3県の沿岸部をイルミネーションの線で縦断しつなげていきたいと考えています。

★ **ONE-LINE 気仙沼**



Kesennuma Illumination 2014



★ **イルミネーション開催期間**

2014年11月29日(土)

～2015年1月9日(金)

★ **点灯式**

日にち：2014年11月29日(土)

時間：19：00～

場所：お魚いちば駐車場

今年も【May J.】が
素敵な歌声を届けに
やってきます！！

乾燥対策で未然に防ぐ!!

空気が乾燥する季節がやってきました。空気の乾燥は、様々なことを引き起こす原因となります。注意点をまとめましたので参考にしてください。

火

災

空気が乾燥することで、衣類などの物が乾燥し燃えやすくなっています。

- 寝タバコをしない。
- ストーブや火を扱う場所の近くに燃えやすい物を置かない。
- 火のそばから離れるときは、必ず火を消してから移動をする。



静

電

気

静電気が体に溜まると「免疫力の低下」や「疲れやすい」などの症状が体に出てくることがあります。また、家の中の埃を引き寄せ病気の引き金になることもあるので注意が必要です。

- 食生活を改善する。
- 保湿クリームなどを使用する。
- 天然繊維【綿・絹・麻など】100%の素材を着る。
- 室内の湿度を上げる。(50%~60%)
- ガソリンスタンドでは【静電気除去シート】に触れてから給油をしましょう。



肌トラブル(乾皮症)

加齢とともに皮膚の水分が減少してかさつき、痒みを伴います。高齢の方に多く見られますが、最近は若い方にも増えています。

- 洗いすぎなどで皮脂を取り過ぎない。
- 過剰な暖房は避け、住まいの湿度を適度に保ちましょう。(60%以上)
- 入浴後、保湿剤などを使いスキンケアをする。
- 石鹸を使いすぎず強くこすらない。
- 熱いお湯に長時間の入浴はしない。
- 香辛料などで体が温まると痒みがひどくなります。
- 痒くても掻かない。(掻くと皮膚炎などを起こし悪化する場合があります。)

病

気

(インフルエンザ・脳梗塞など)

体内の水分が不足すると喉や鼻の粘液の量が少なくなり、インフルエンザなどの病原菌が体内に入りやすくなります。また、体が乾燥状態になると血液の水分が少なくなりドロドロになります。そのときに血管壁の塊が流れ、血管の細い場所で詰まり脳梗塞などになるおそれがあります。病気になる原因はこれだけではありませんが、冬場の注意点として頭に入れておくといいかもしれません。

- 口呼吸はしない。
- 水分はこまめに摂る。
- 室内の湿度を上げる。(50%~60%)



KRAのホームページで、福祉部のブログを見ることができます。不定期更新ですが、興味のある方は是非ご覧ください。私を含め、KRAスタッフが更新します(●^o^●)!! <http://kra-fucco.com/blog>

★次回のいどばた31号は

来年の1月下旬に発行予定です♪

KRAってなに??

KRAとは「(社)気仙沼復興協会」の略です。気仙沼市民の力で気仙沼を復興させることを目的とし、震災による失業者を中心に設立されました。清掃作業、写真救済作業、ボランティアの受け入れ、発掘作業、仮設住宅や周辺地域のコミュニティ支援などの復興事業を行っています。



作成・編集

(社)気仙沼復興協会

【KRA】福祉部

気仙沼市赤岩港14-1 2F

TEL 0226-22-6211

FAX 0226-22-6212



協力

★SEEDS ASIA
(シーズ アジア)

★CIVIC FORCE
(シビックフォース)



CIVIC FORCE